

## 家庭から発信！エコライフの知恵

～環境に対する科学的な理解を深め、  
クールでスマートな生活を！～



第200回 サポートセンターの日 発表団体

■特定非営利活動法人 ふうおか環境カウンセラー協会

北九州支所長 森本 美鈴 氏

環境カウンセラーとは、環境保全に関する豊富な経験と専門知識を有し、市民・NGO・事業者等に対し助言（環境コンサルティング）を行う環境省から登録された人たちのこと。現在、福岡県内に135人、うち27人が北九州市を拠点に活動を行っています。

（特非）ふうおか環境カウンセラー協会は、環境活動を行う人や団体への支援・人材育成等を主な目的に平成15年に設立。地球温暖化防止活動推進員やピオトープ管理士など環境保全の専門家が、年間を通じて、環境に関する各種セミナーを実施しているほか、北九州エコライフステージなどの環境イベントへ出展・参加し、市民に環境への関心を深めるための啓発活動を行っています。

<http://fukkan.sa-ba.jp/>  Check



「環境破壊」「地球温暖化」「食品ロス」「海洋プラスチック」…よく耳にする環境キーワードですが、きちんと理解している人は少ないのではないのでしょうか？新しく何かを始める時は、まずはその背景や必要性を知ることが重要。今回は、『エコライフ』の科学的な根拠と、その実践方法についてお話しいただきました。

## 環境を取り巻く社会の変化

戦後、アメリカで農産物を大量生産するために使用した「農薬」により自然環境が破壊され始めたことが、環境問題が世界的社会問題となる発端でした。その頃は工場からの未処理の廃水・排煙等も含め、生産者等が「加害者」、市民が「被害者」という構図でした。【産業型公害】

その後、文明の機器の発達により電気・車・ごみ等私たちの生活そのものから排出されるものが、地球温暖化という新たな環境問題を引き起こすようになりました。私たちは「被害者」とすると同時に、実は私たちこそが「加害者」でもあるということに気づきました。【都市生活型公害】

そして今、世界中が共通目標としてESD（持続可能な開発のための教育）を通した2030年のSDGs（持続可能な開発目標）の実現へ努力し始めたところです。環境を含む自然、経済などのあらゆる問題を地球規模で考え、誰もが当事者意識を持って取り組んでいくことが求められています。

## 身近な生活の中でできること

地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の排出量は、産業部門からは減少している一方で、家庭部門からは、現在も増加し続けています。私たちに何ができるのでしょうか？

### ◆まずはモノを増やさないこと（循環型社会—3R）

3Rの中で最も重要なのは、①リデュース（必要ないものは買わない、もらわない）です。次に②リユース（繰り返し使用）し、廃棄する際は③リサイクル（分別して新たな資源に）しましょう！



### ◆古いものを大切に使い続けることって…（低炭素化社会）

ものを大切に使うことは大切ですが、電化製品は以前に比べて格段に進化しています。最新型の冷蔵庫は、10年前のものに比べて、二酸化炭素の排出量は半分程度。また、LED電球は一般電球に比べて約6分の1。モットイナイから昔の家電を使い続けるのではなく、新しい技術のエコな家電を使用しないのは、まことにモットイナイ話です。長い目で見て省エネ家電などをどんどん取り入れていっていいのではないのでしょうか。



### ◆チン♪で手間とエネルギーを省こう！！（低炭素化社会）

調理時も多く二酸化炭素を排出しています。そこで、電子レンジをうまく活用。野菜の下ごしらえの際には鍋ではなく、電子レンジを活用すると、二酸化炭素も時間も削減でき、そのうえ電気料金も約3分の1になります。

### ◆消費期限と賞味期限の違いに気をつけましょう（循環型社会—食品ロス）

消費期限は衛生安全上の期限なので、過ぎると食中毒等の恐れがあります。賞味期限はおいしく食べられる期限なので、賞味期限を過ぎてもまだまだ食べられます。また、買い物するときは冷蔵庫を調べ、メモなどを利用して買わずに済ませないようにしましょう。冷蔵庫の奥に忘れていた食品はありませんか？

まずは食べられる食材をごみにしないことが大切ではないのでしょうか。



【サポートセンターより】話を聞いて以降、『すぐに食べるものは賞味（消費）期限の短いものを購入すること』から始めました。陳列棚の後ろの商品の賞味（消費）期限をのぞきたい気持ちを抑え、手前の商品から順番に取っています。そんなことが、子ども、孫、ひ孫のために意味のあることならば、実践していこうと思います。



## 助成金情報



助成制度名	分野	実施主体	締切
Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs (国内助成・海外助成)	NPO	パナソニック株式会社	7/31
2019年度福祉助成	福祉	公益財団法人前川報恩会	7/31
CCJA 日本大賞	NPO	公益財団法人パブリックリソース財団	7/31
第17回(2019年度)生協総研賞	その他	公益財団法人生協総合研究所	7/31
2019年度国際交流基金地球市民賞	国際協力	国際交流基金	8/13
2019年度「元気シニア応援団体に対する助成活動」	福祉	一般社団法人生命保険協会	8/16
第7回エクセレントNPO大賞	NPO	「エクセレントNPO」をめざそう市民会議	8/23
2019年度地域振興助成	まちづくり	公益財団法人前川報恩会	8/31
未来を強くする子育てプロジェクト 子育て支援活動の表彰	子ども	住友生命保険相互会社	9/6
第14回 「みどり香るまちづくり」企画コンテスト	まちづくり	環境省	9/13

※当センターの助成金コーナーに紙ベースでの情報を設置しています。  
また、ホームページ〈キラキラネット〉の「助成金情報」にも掲載しています。

## FM KITAQ ラジオ出演団体募集中！！

コミュニティFM放送局「FM KITAQ (エフエムキタキュー)」のご厚意で、市内で活動しているNPO・市民活動団体の活動を紹介するコーナーを設けていただいています。

(毎週木曜日 10:30~10:45 FM78.5MHz)

普段の活動や開催予定のイベントをPRする場として活用してみませんか？

詳細は、サポートセンターまでお問合せください。



## NPO 法人・設立申請状況 (令和元年6月30日現在)



★北九州市内のNPO法人数：323団体 (※市内に主たる事務所を置くNPO法人数)

★設立認証申請中の団体



・NPO 法人 Smile ネットワーク北九州 ・NPO 法人 Berry 北九州スポーツクラブ





サポートセンター主催のセミナーなどの情報（無料・要予約）



内 容	7月	8月
税理士相談会 (会計や税務に関する相談)	7/ 3 (水) 10:00~16:00 7/10 (水) 16:00~21:00	8/ 7 (水) 10:00~16:00
NPO入門説明会 (NPO法人設立の準備を始めた方向け)	7/10 (水)・7/24 (水) どちらも 19:00~20:00	8/28 (水) 19:00~20:00
<p>❖7月サポートセンターの日・NPO活動発表会❖</p> <p>郷土の川をいつまでも美しく・・・ ～誰でも参加できる 地域づくりを目指して～</p> <p>日時：7月25日（木）18時30分～20時 発表：特定非営利活動法人 則松金山川コスモス会 理事長 田仲 常郎氏</p>  <p>八幡西区の金山川の岸辺に花を植える 35 年にわたる活動が評価され、本年 4 月「緑化推進運動功労者・内閣総理大臣表彰」を受賞しました。</p>		<p>❖8月サポートセンターの日・NPO活動発表会❖</p> <p>助成金ゼロの脱依存型まちづくり ～売上 250 万イベントをつくる たった 3 つの秘密～</p> <p>日時：8月22日（木）18時30分～20時 発表：Team Story 代表 時松 <sup>すなお</sup> 順氏</p>  <p>八幡西区黒崎地区の活性化や賑わいの創出に向けて、“あんぱんぱーく”をはじめ、助成金に頼らない様々なイベントを運営しています。</p>

NPO法人向けセミナー（要予約）



NPO法人運営のABC（全2回）

NPO法人の基本について説明します。

【第1回】 8月 1日（木）18:30～20:00 【事務処理編】

NPO法、定款、事業報告書など。

【第2回】 8月28日（水）18:00～19:15 【会計・税務編】

NPO法人の会計や税務、活動計算書の作成ポイントなど。

※どちらか一方のみの参加も可能です。



NPO・市民活動の相談窓口

◆北九州市市民活動サポートセンター

TEL：093-645-3101

FAX：093-645-3102

開館時間：月～土10:00～21:00

日・祝10:00～19:00

（毎月第1・3・5月曜日及び年末・年始は休館日）

北九州市八幡西区黒崎三丁目15-3 コムシティ3F

HP（キラキラネット）<http://www.kirakirakitaa.jp>

メールアドレス [support3@axel.ocn.ne.jp](mailto:support3@axel.ocn.ne.jp)

キラキラネット

検索



QRコード

編集後記

日に日にセミの鳴き声が増し、夏を実感するようになりました。夏といえば、プール、花火、そうめん流し…と楽しいことがいっぱいですね。夏の思い出と言えば、家の窓から毎日花火を眺めていたこと。今年は花火がみられるかな!?

by ていびちゃん